美の位相 目次

第一章 美と連想の共有

- 一 定義的表現と比喩的表現
- 二 連想の資源
- 三 響合とその分類

第二章 詩歌と響合

- 一 古代詩歌と響合
 - ① 会意文字
 - ② 対句
 - ③ 枕詞・縁語
 - ④ 和漢朗詠集
- 二 中世詩歌と響合
 - ① 定家と響合
 - ② 連歌の寄合
 - ③ 俳諧の取合せ・疎句
- 三 近現代詩歌と響合
 - ① 共時
 - ② 二物衝撃

第三章 美術と響合

- 一 古代 中世美術と響合
- ① アトリビュート(Attribute)
- ② 玉虫厨子
- ③ 詩画軸
- ④ 同朋衆と梁楷画三幅飾り
- 二 近代美術と響合
- ① 共時(マネ〈草上の昼食〉について)
- ② バルール(Valeur)
- ③ コラージュ(Collage)
- 三 現代美術と響合
- ① ダダイズム(Dadaïsme)
- ② シュールレアリズム(Surrealism)
- ③ ポップアート(Pop art)
- ④ コンセプチュアル アート(Conceptual art)

第四章 茶の湯と響合

- 一 連歌と茶の湯
- 二 道具組(意味の響合)
- 三 道具組(質の響合)
- 四 茶の湯における場の響合
 - ① 見立て
 - ② 銘

五 珠光の言葉

- ① 和漢の境
- ② その他の珠光の言葉
- ③ 珠光の正体

第五章 工芸考

- 一 絵画空間と工芸空間
- 二 第二芸術論について